

学校だより



令和3年 4月7日
横浜市立二谷小学校
校長 矢島 孝幸

新しいスタート ～素敵な一年間に向けて～

学校長 矢島 孝幸

学校周辺の桜の美しさに心が踊ります。満開の桜に囲まれ穏やかな町並みの中で地域とともに成長してきた伝統の二谷小学校に足を踏み入れ、身の引き締まる思いでいっぱいです。

桜の花は、満開を迎えております。新しい子供たちとの出会い、新しい地域の方々との出会い、そして新しい環境の中での生活…わくわくする私の心の桜も今まさに満開です。

令和3年度より校長として赴任いたしました矢島 孝幸（やじま たかゆき）と申します。どうぞよろしく願いいたします。前任の石川 秀子校長先生が築いてこられた二谷小学校の伝統を踏襲し、子供たちが“安心して・豊かに過ごせる学校”、地域・保護者の皆様に“開かれた、かつ信頼できる学校”に向け、全教職員と共に力を合わせて全力で取り組んでいきます。これまで同様、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

なかなか収束が見えてこない新型コロナウイルス。昨年度は、様々な教育活動が工夫されて行われたのではないのでしょうか。子供たちにとっても、保護者・地域の皆様にとっても我慢の一年だったと思います。まだまだ先行き不透明な毎日が続くと思いますが、子供たちの安全と安心を最優先しながら、できることの最善を尽くした教育活動を進めて参りたいと思います。子供たちが毎日楽しく過ごせる学校を目指して努力していきます。

始業式は、テレビ放送で行い、残念ながら全校児童の表情を見ることはできませんでした。子供たちは、新しい仲間との出会い、新しい先生との出会い、何より進級したことによる気持ちの高まりと期待で輝きに満ちた表情でテレビ放送の始業式に参加していたことでしょう。

入学式では74名の新1年生が新しい門出に喜びを感じ、二谷小学校の門をくぐります。小さな背中に大きなランドセル。ランドセルの中には入りきれないほどの期待と楽しみが詰まっていることでしょう。新1年生全員の期待に応えられるよう精一杯頑張ります。

進級した在校生、入学した新1年生…すべての子供たちの心の桜が満開での新しいスタート。いつまでも心の桜が満開であり続けるような素敵な一年間にしていきたくと思います。

さあ、全校児童368名及び教職員34名で二谷小学校は新しいスタートを切りました。子供たちが生き生きと輝く一年間を目指します。そして、子供たちの素敵な姿を保護者・地域の皆様に伝えられるようにしていきます。皆様のご支援とご協力をよろしく願いいたします。